



2019年8月6日

各 位

上場会社名 株式会社 共和電業  
 代表者 代表取締役社長執行役員 田中義一  
 (コード番号 6853)  
 問合せ先責任者 取締役執行役員経営管理本部長 五十嵐卓哉  
 (TEL 042-489-7215)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年2月8日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2019年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,300	870	900	630	22.51
今回修正予想(B)	7,234	721	778	545	19.72
増減額(B-A)	△1,065	△148	△121	△84	
増減率(%)	△12.8	△17.1	△13.5	△13.4	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	8,141	790	816	580	20.72

2019年12月期通期連結業績予想数値の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	16,600	1,550	1,580	1,120	40.02
今回修正予想(B)	16,000	1,470	1,500	1,050	37.97
増減額(B-A)	△600	△80	△80	△70	
増減率(%)	△3.6	△5.2	△5.1	△6.3	
(ご参考)前期実績 (2018年12月期)	15,990	1,525	1,566	1,101	39.35

#### 修正の理由

##### (1)第2四半期連結累計期間

売上高につきましては高速道路向け設置型車両重量計の大型物件が発注元工事の遅れにより期ずれとなるとともに、汎用品が全般的に低調に推移したことにより当初予想を下回る見込みとなりました。

損益面では、全社で原価低減に努めた結果、原価率は改善がはかられましたが、売上高の減収分を補うまでには至らず当初予想を下回る見込みとなりました。

##### (2)通期

売上高につきましては高速道路向け設置型車両重量計の大型物件が工事の遅れにより、上期に引き続き一部が翌期にずれ込むこと、米中貿易摩擦問題に端を発した中国景気の減速や米国景気の先行き不透明感、欧州では英国のEU離脱を巡る問題、国内においては消費増税等もあり景気の先行き警戒感から設備投資が慎重になっています。7月以降急激な市場環境の好転は期待できない状況にあることから、通期の売上高予想を修正致します。

損益面につきましては、引き続き原価低減等に努めることで改善をはかっていますが、売上高の減収分を確保するまでには至らないと判断し、損益予想につきましても修正致します。

(注)上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上